

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
三峰川流域地区

平23年6月

長野県伊那市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	虹橋通行者数	人	6	観桜期(4月) 600人/月	観桜期(4月) 1,800人/月	確定 見込み ●	○	あり なし	観桜期(4月) 6,840人/月	H23年4月	○	道路の安全が確保されたことが地域住民に浸透し、利用者が大幅に増加した。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路事業の実施により、道路の安全性が確保され、高齢者から子どもまでが安全に通行できるようになった。また、道路の安全性が地域住民に浸透し、通行者数が大幅に増加した。
指標2	信州高遠美術館入館者数	人	23,022	25,324	13,207	確定 見込み ●	×	あり なし ●	14,480	H23年4月	×	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	景気の低迷や震災の影響による高遠城址公園への観光客の減少もあり、入館者数の増加という目標は達成できなかった。しかし、貴重な作品・資料の保存・管理体制の整備や利用しやすい施設の整備といった面で事業効果は現れている。
指標3	地域交流センターの利用者数	人	12,020	18,030	27,274	確定 見込み ●	○	あり なし	25,957	H23年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	図書室を備えた地域交流センターと周辺道路を一体的に整備したことにより、利用者の利便性が向上し、利用者数が大幅に増加した。特に、図書室は利用者数の増加に寄与した。
指標4	高遠城址公園観桜期入場者数	人	314,778	346,256	229,430	確定 見込み ●	×	あり なし ●	152,850	H23年5月	×	東日本大震災の影響による観光自粛ムードの高まりが、有料入場者数を大幅に押し下げた。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	景気の低迷や震災の影響もあり、観光客の増加という目標は達成できなかった。しかし、桜を中心とした市民の一体感が醸成されるとともに、市民参加によるまちづくりの機運が高まったという面で、事業効果は現れている。
指標5	循環タクシー乗車人数	人	2.3	2.6	2.7	確定 見込み ●	○	あり なし	3.2	H23年4月	○	広報誌等で積極的に利用促進を図った結果、利用者数が増加した。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	循環タクシー2コースについて、随時運行内容を見直しながら継続して運行するとともに、積極的に利用促進を図った結果、利用者の利便性が向上するとともに地域住民に運行が浸透し、乗車人数の増加に貢献した。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	文化的・歴史的な作品・資料等の有効活用	・新たな作品・資料等の収蔵 ・新たな収蔵品を活用した企画展の実施	・地域に眠っていた資料等を有効に活用することができた。	・資料の一層の充実と活用
	足の確保対策	・広報誌等での積極的に利用促進	・運行が住民に浸透し、利用者数が増加した。	・バス・タクシーの運行の維持 ・さらなる公共交通の利用促進
	日本一の桜の里づくり	・「日本一の桜の里づくり」計画の策定 ・地域づくり活動支援金事業及び同事業の活動報告会の実施	・「日本一の桜の里づくり」の理念を地域住民に周知することができた。 ・支援事業の実施や取組事例の紹介を通して、市民が主体となった活動を促進することができた。	・「日本一の桜の里づくり」計画に位置づけられた事業の推進 ・地域づくり活動支援金事業の充実
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	道路の整備	・危険箇所パトロールの実施 ・道路維持事業の実施 ・通学路や交通量の多い路線など必要性の高い道路の改良を実施。	・危険箇所の把握と適切な維持・補修により、道路環境の維持が図られた。 ・歩行者及び車両の安心・安全な通行を確保することができた。	・良好な道路環境の維持 ・必要性の高い道路の改良の計画的な実施
	信州高遠美術館入館者数の増加	・高遠城址公園と連携したPRの実施（公園内での放送等） ・企画展示・イベントの実施 ・民間活力の活用（スペースを個人・市民団体に貸出し、企画展示やイベントを実施。）	・高遠城址公園との連携や民間活力も活用しながら魅力ある企画展示・イベント等を実施できたことにより、入館者数は見込みよりも増加した。	・高遠城址公園との連携のさらなる強化 ・民間活力等も活用した魅力ある企画展示・イベント等の継続的な提供
	高遠城址公園観桜期入場者数の増加	・チラシの配布による旅行エージェント等へのPRの強化 ・案内看板（外国語表記）の整備 ・パンフレット（外国語表記）の作成	・チラシの配布により問合せ件数は増加している。	・旅行エージェント等へのPRのさらなる強化

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
なし			